

第貳拾參條 見本ノ抽出力受寄物ノ價格ニ著シキ影響ヲ及スト認ムルトキハ證券又ハ證書ニ其ノ數量ヲ記入スルカ  
或ハ相當ノ金額ヲ擔保トシテ當會社ニ供託セラルヘシ

### 第五章 受寄物ノ引渡

第貳拾四條 證券所持人ニ於テ寄託物ノ全部又ハ一部ヲ出庫セントスルトキハ保管料、立替金其他ノ費用ヲ支拂ヒ  
證券面ノ相當欄内ニ其個數及年月日ヲ記入シ記名調印ノ上當會社ニ差出サルヘシ保管證書ニ依ル出庫ニ關シテモ  
前項ノ規定ヲ準用ス

第貳拾五條 證券所持人ニ於テ質權設定後受寄物ノ全部又ハ一部ノ引渡ヲ請求セントスルトキハ前條ノ手續ヲ履ミ  
當會社ノ相當ト認ムル金額ヲ提供セラルヘシ

質入證券ニ對スル債權者ト當會社トノ間ニ物品内出シニ關スル特約アル場合ニ於テ寄託物ノ一部出庫ヲ欲スル時  
ハ債權者ニ債務ノ一部ヲ支拂ヒ之ニ對スル物品内出請求書ヲ求メ當會社ニ差出サルヘシ

第貳拾六條 受寄物ヲ引渡シタル後ハ其貨物ニ付故障アルモ當會社ハ其責任ヲ負ハサルモノトス

### 第六章 火災保險

第貳拾七條 當會社ハ委任ヲ受ケスシテ他人ノ爲メニ受寄物ヲ當會社ト特約アル保險者ノ火災保險ニ附ス  
但シ寄託者カ反對ノ意志ヲ表示セルトキハ此限りニアラス

第貳拾八條 寄託者ノ請求ニ依リ火災保險ニ附セサル受寄物カ火災ニ罹リタル場合ニハ重大ナル過失ナキ限り當會

社ハ其損害ニ付キ賠償ノ責ニ任セス

第貳拾九條 火災保險金額ハ寄託者ノ申込タル金額ニ依リ之ヲ定ム

第參拾條 火災保險ニ付シタル受寄物ノ一部ヲ引渡シタルトキハ其割合ニ應シ保險金額モ又減少スルモノトス

第參拾壹條 火災保險ニ關スル事項ハ總テ當會社ト保險者トノ特約ニ據ルモノトス

第參拾貳條 火災保險金ハ必ス當會社ヲ經由シテ其支拂ヲ受クルモノトス

### 第七章 倉庫ノ賃貸

第參拾參條 倉庫ノ賃貸借ハ貯藏貨物ノ種類ヲ限定シ賃借證書ヲ提出セシメ其鎖鑰ヲ賃借人ニ引渡スヘシ

第參拾四條 貸庫ニ於ケル物品ノ出入ハ當會社所定ノ營業時間内ニ限ル

第參拾五條 賃借人ハ其倉庫ヲ第參者ニ轉貸スルコトヲ得ス

第參拾六條 賃貸シタル倉庫内ニ貯藏セル貨物ニ對シテハ當會社ハ保管其他一切ノ責ニ任セサルモノトス

### 第八章 寄託品ニ對スル金融

第參拾七條 寄託者ノ希望ニヨリ當會社ニ於テ尤モ敏速低率ニ金融ノ取扱ヲナス

### 第九章 受寄物ノ運送

第參拾八條 寄託者又ハ證券所持人ノ依頼ニヨリ寄託物ノ運送ヲ委託セラレタルトキハ代理人トシテ其取扱ヲ爲ス



ヘシ

但シ其取扱手續及手数料ハ隨時依頼者ト協議ノ上之ヲ定ム

### 第拾章 受寄物賣買ノ仲介並ニ委託賣買

第參拾九條 寄託者又ハ證券所持人ノ依頼ニヨリ受寄物ノ賣買仲介又ハ委託販賣ヲナス  
但シ其仲介手数料ハ寄託者ト隨時協定ス

### 第拾壹章 爲替附荷物ノ代理引取及保管

第四拾條 寄託者ノ依頼ニヨリ爲替付荷物ノ代理引取及其保管行爲ヲナス  
此場合ニ於ケル手数料ハ別ニ定ムル所ニ據ル

### 第拾貳章 立替金其他ノ費用

第四拾壹條 寄託品ニ關スル出入運搬荷造ノ修理見本ノ抽出積替庫替其他諸手数料ハ別ニ定ムル所ノ料率ニヨリ之  
ヲ計算シ總テ寄託者又ハ證券所持人ノ負擔トス

第四拾貳條 前條ノ諸費用ハ當會社ノ都合ニヨリ隨時又ハ毎月定期ニ之ヲ申受クヘシ

第四拾參條 本規定ハ保管期間満了後ノ貨物ニ對シテモ其効力ヲ有スルモノトス

### 第拾參章 委託買附並ニ販賣

第四拾四條 當會社ニ於テ内外荷主ノ依頼ニヨリ尤モ誠實ニ滿蒙物産ノ委託買附並ニ販賣ヲナス

## 四、長春倉庫營業規則

### 第一章 總 則

第二條 本會社ノ倉庫營業ハ特別ノ規定又ハ契約アルモノ、外本規則及之レニ附隨スル諸規程ニ據ル

第二條 會社ノ倉庫營業課目ハ左ノ如シ但シ營業ノ範圍ハ場合ニ依リ之レヲ制限スルコトアルヘシ

一、貨物ノ保管

二、倉庫ノ賃貸

三、受寄物ノ運送、委託販賣及代金取立

四、前各項ニ附帶スル諸般ノ業務

第三條 當會社ノ營業時間並ニ休日ハ左ノ如シ

自四月一日 午前八時ヨリ午後四時三十分迄  
至九月三十日 午前八時ヨリ午後四時三十分迄  
自十月一日 午前八時三十分ヨリ午後四時迄  
至三月三十一日 午前八時三十分ヨリ午後四時迄

但シ休日ハ祭日其他臨時休業ヲナスコトアルヘシ此場合ニ於テハ豫メ店頭ニ揭示ヲ爲スヘシ

附 錄



第四條 營業ニ關スル諸般ノ廣告ハ長春領事館ノ登記事項ヲ掲載スル新聞紙ヲ以テ之ヲ爲ス

第五條 倉庫内ニ於テ貨物ノ出入運搬其他ノ取扱ヲ爲ス仲仕人夫ハ當倉庫附屬ノ者ニ限ル但シ當倉庫ニ於テ特ニ承認シタル場合ハ此ノ限りニアラズ

第六條 寄託關係ニ付キ法令契約又ハ本規則ニ據リ通知又ハ催告ヲ爲スヘキ場合ニ於テ之レヲ爲スコト能ハサルトキハ會社ニ揭示シテ通知又ハ催告ニ代フルモノトス

第七條 會社ノ倉庫營業ニ付テハ本規則ニ別段ノ定メアルモノ、外日本商法、民法及其附屬法令ノ規定ニ準據ス

## 第二章 貨物ノ受託

### 第一節 受 寄

第八條 會社ハ左ノ貨物ノ寄託ヲ受ケス

- 一、貴重品
- 二、火藥其他爆發又ハ發火シ易キ物及取扱危険ナル物
- 三、他ニ危害又ハ損害ヲ及ホスヘキ虞アル物
- 四、臭氣ヲ發シ又ハ不潔ナル物
- 五、變質又ハ消耗シ易キ物
- 六、會社カ料金、立替金及費用ノ保障ニ不充分ナリト認メタル物

七、其他總テ會社カ保管ニ適セスト認メタル物

前項ノ貨物ト雖モ種類ニ依リ特別倉庫ニ保管スルコトアルヘシ

第九條 貨物ヲ寄託セントスル者ハ寄託申込書ヲ以テ會社ニ申込ヲ爲スコトヲ要ス

寄託申込書ハ會社所定ノ式紙ヲ用ヒ種類、品質、保管方法其他必要事項ヲ相當欄ニ記入スルコトヲ要ス  
會社カ寄託ノ申込ヲ承諾シタルトキハ貨物提供ノ場所及日時ヲ指定スヘシ

第十條 遠隔ノ地方ニ在リテ貨物ヲ寄託セントスル者ハ會社ノ請求アルトキハ會社所在地ニ居住スルモノヲ選ヒテ

代理人ト爲シ寄託ニ關スル一切ノ權限ヲ委任スヘシ

第十一條 會社ハ貨物入庫ノ際其荷造ノ種類、箇數、並ニ記號ヲ検査シタル上、原狀ノ儘之レヲ保管スヘシ但シ寄託物ノ價格ニ著シキ影響ナキトキハ見本ヲ申受クルコトアルヘシ

第十二條 荷造ノ不完全ナル貨物、検査ノ困難ナル貨物又ハ検査ノ上寄託申込書ノ記載ト相違シ若クハ保管ニ適セスト認メタル貨物ハ會社ノ倉庫ニ運搬セラレタル後ト雖モ入庫ヲ謝絶スルコトアルヘシ之レカ爲メ寄託者ニ損害ヲ生スルコトアルモ會社ハ其責ニ任セス

第十三條 會社所在地ニ發着スル鐵道其他ノ運輸機關ニ依リ到着シタル貨物ニ付キ貨物引換書、船荷證券其他之レニ代ルヘキ證書ヲ以テ寄託ノ申込アリタルトキハ會社ハ荷主ニ代之レヲ引取り入庫ノ手續ヲ爲スコトアルヘシ

第十四條 當倉庫ハ特ニ寄託者ノ依頼アルトキハ貨物ノ内容ヲ精密ニ検査シテ之レヲ證明スルコトアルヘシ但シ此ノ場合ニ於テハ相當ノ手数料ヲ申受クヘシ



第十五條 保管上特別ノ注意ヲ要スヘキ貨物ハ寄託ノ際特ニ其旨ヲ明示スルコトヲ要ス

### 第二節 倉庫證券

第十六條 當會社ハ受寄物ニ對シ寄託者ノ請求ニ依リ倉荷證券又ハ保管貨物通牒ヲ發行スヘシ

第十七條 當會社ハ特ニ通知ナキ限りハ寄託物提供者ヲ寄託者且ツ所有者ト看做シ提供者又ハ其指定者ニ倉荷證券ヲ交付スヘシ

代理人ニ依リ寄託ノ申込ヲ爲シタルトキハ當會社ハ證券受領ノ權限ヲモ委任セラレタルモノト看做シ其代理人ニ證券ヲ交付スヘシ

第十八條 保管貨物通牒ハ之レヲ讓渡シ又ハ質入スルコトヲ得ス

第十九條 寄託物ノ検査又ハ其全部ノ入庫ヲ終了セサル間ハ假保管トシテ寄託者ノ請求ニ因リ假預書ヲ交付スルコトアルヘシ

第二十條 倉荷證券ハ受寄物一口ニ付一通トス但シ會社ハ都合ニ依リ一口ノ數量ヲ限定スルコトアルヘシ

第二十一條 倉荷證券ハ之レヲ讓渡スルコトヲ得但シ證券ニ流通ヲ禁スル旨ヲ記載シタル時ハ此限りニアラス

第二十二條 倉荷證券所持人ハ當倉庫ニ證券ヲ提出シテ其書換又ハ分割ヲ請求スルコトヲ得但シ右ニ對シテハ相當ノ手数料ヲ申受クヘシ

第二十三條 第十六條ニ規定スル倉荷證券ヲ喪失シタルトキハ直ニ之レヲ當倉庫ニ通知スルコトヲ要ス

前記證券ヲ喪失シタル時ハ其所持人ハ當會社ノ相當ト認ムル擔保ヲ提供シテ更ニ之レカ交付ヲ請求スルコトヲ得但シ其擔保物件ハ除權判決確定後ニテラサレハ之レヲ返戻セサルモノトス

### 第三節 保管

第二十四條 受寄物ハ之レヲ倉庫内ニ保管ス但シ貨物ノ種類ニ依リ會社カ屋内保管ニ適セスト認メタルモノハ野積保管ヲ爲スコトアルヘシ

第二十五條 當會社ハ寄託者ノ希望ニ因リ別ニ定ムル貨物ニ限り野積保管ヲ爲スコトアルヘシ

第二十六條 當會社ハ場合ニ依リ出保管ヲ爲スコトアルヘシ

前項ノ場合ニ於テハ倉庫及入庫品ノ検査ヲ爲シ倉荷證券ヲ發行ス而シテ其鎖鑰ヲ確保スルモノトス

第二十七條 受寄物ノ保管期間ハ三ヶ月以内トシ特ニ保管期間ヲ定メサルトキハ入庫終了ノ日ヨリ三ヶ月トス但シ期間満了ノ場合ニ於テ出庫又ハ更新ノ手續ヲ爲ササルトキハ寄託者又ハ證券所持人ニ對シ出庫ノ催告ヲ爲シ且ツ期間満了後ハ二倍ノ保管料ヲ申受クヘシ尙場合ニ依リテハ前法第三百八十一條規定ニ從ヒ處分スルコトアルヘシ

第二十八條 當會社ハ受寄物ニ對シ損害賠償ノ責ニ任スルハ雨漏、窃盜及紛突ノ場合ニ限ルハ火災、天災、事變、強盜、濕氣、浸水、鼠喰、蟲入、貨物ノ性質、荷造又ハ記號ノ不完全、自然ノ減量氣候ノ變遷、防疫其他不可抗力ニ基因スル損害ハ會社其實ニ任セス

野積保管ノ場合ニ於テハ雨漏、霜雪其他野積ヨリ生スル一切ノ損害ニ對シテモ其實ニ任セス會社ハ受寄物ニ損害



ヲ生シタルコトヲ發見シタルトキハ之レカ調査ヲ遂ケ寄託者證券所持人ニ通知スベシ

第二十九條 受寄物ノ損害ニ對スル賠償金額ハ損害發生當時ニ於ケル同種類、同品質ノ貨物ノ普通價格ニ依リ之レヲ定ム

第三十條 受寄物保管中變敗變質其他ノ事由ニ依リ他ノ貨物又ハ倉庫ニ損害ヲ及ホスヘキ虞アリト認めタルトキハ會社ハ寄託者又ハ證券所持人ニ對シ出庫ノ催告ヲ爲スヘシ若シ遲滯ナク其出庫ヲ爲サ、ルトキハ之レカ爲メ生シタル損害ノ賠償ヲ申受クルハ勿論會社ハ適宜受託物ヲ處分スルコトアルヘシ前項ノ場合ニ於テ止ムヲ得サル事由アルトキハ會社ハ催告ヲ爲サスシテ適宜受寄物ヲ處分スルコトアルヘシ會社カ本條ノ處分ヲ爲シタルトキハ遲滯ナク之レヲ寄託者又ハ證券所持人ニ通知スヘシ

換價處分ヲ爲シタルトキハ會社ハ料金、立替金及費用其他寄託ニ因リ生シタル會社ノ債權並ニ換價ノ費用ヲ扣除シタル殘金ヲ保管スヘシ

第三十一條 受寄物ノ價格カ料金立替金及費用其他會社ノ債權ノ保證タルニ不十分ナルニ至リタルト認めタルトキハ會社ハ寄託者又ハ證券所持人ニ出庫ノ催告ヲ爲スヘシ若シ遲滯ナク其出庫ヲ爲ササルトキハ會社ハ適宜ノ方法ニ依リ受寄物ヲ換價スヘシ

換價處分ヲ爲シタルトキハ前條第四項ノ規定ヲ準用ス

第三十二條 寄託者證券所持人カ寄託物ノ點檢、見本ノ摘出又ハ保存ニ必要ナル處分ヲ爲サントスルトキハ倉庫證券ヲ提出シテ當倉庫ノ承諾ヲ受クルコトヲ要ス

前項ノ場合ニ於テ會社カ受寄物ノ價格ニ著シキ影響アリト認めタルトキハ證券ニ其旨ヲ記載シ又ハ會社カ相當ト認ムル擔保ノ提供ヲ請求スルコトアルヘシ

第三十三條 會社ハ受寄物ニ防疫上必要ナル處分ヲ爲スコトヲ得之レカ爲メニ損害ヲ生スルコトアルモ會社ハ其責ニ任セス

第三十四條 受寄物ノ保管又ハ保存上必要ト認めタル場合ニハ會社ハ荷主ノ承諾ヲ待タスシテ受寄物ノ保管場所ヲ變更シ又ハ其改装ヲ爲スコトアルヘシ

第三十五條 寄託者ノ希望ニ依リ種類ニ依リ混合保管ヲ爲スコトアルヘシ

第三十六條 混合保管ニ對シテハ標準ヲ定メ等差ヲ附シ當倉庫ニ於テ受託物ヲ認定シタル等級ニ荷主ノ明諾アリタル場合ニ限ル

#### 第四節 返 還

第三十七條 寄託者カ寄託物ノ全部又ハ一部ノ返還ヲ請求スルトキハ會社ニ其割合ニ應スル保管料立替金其他ノ費用ヲ仕拂ヒ證券ニ指定ノ條件ヲ記入シテ記名調印シ之ヲ當倉庫ニ提出スルコトヲ要ス其一部出庫ノ場合ニ於テハ當倉庫ハ其證券裏書ノ受取欄ニ當倉庫ノ認印ヲ捺捺シテ之レヲ返還シ全部出庫ノ場合ニハ倉庫證券ト引換ニ受託物ノ引渡ヲ爲スヘシ

保管貨物通牒ニ依ル貨物ノ出庫ニ付テハ前項ノ規定ヲ準用ス但シ此場合ニ於テハ別ニ定メタル受取證ヲ以テ其通



標ノ提出ニ代フルコトを得

第三十八條 倉荷證券ヲ以テ擔保ノ目的ト爲シタル場合ニ於テ其ノ債權者ト當倉庫トノ間ニ特約アルトキハ其貨物引渡ニ付テ寄託者ノ一部出庫ニ關シ債權者ニ債務ノ一部ヲ仕拂ヒ之レニ對スル貨物内渡請求書ヲ求メ之レヲ當倉庫ニ提出スヘシ

第三十九條 混合保管ノ出庫ニ關シテハ本規則第三十六條ニ於テ當倉庫ノ認定シタル等級ニ於タル受託物ヲ引渡ス際ニ於テ品質其他包装ノ如何ニ對シテハ當倉庫ハ其ノ責ニ任セサルモノトス

第四十條 會社ハ料金、立替金及費用其他寄託ニ因リ生シタル會社ニ對スル債務ノ辨濟ヲ受クル迄受寄物ノ引渡ヲ爲サス

會社ハ前項ノ債權ノ爲メニ受寄物ノ上ニ擔保權ヲ有シ該受寄物所有者ニ對スル他ノ債權ニ優先シテ辨濟ヲ受クルコトを得

第四十二條 出庫ノ手續ヲ終リタル後ハ直チニ寄託物ノ引取ヲ爲サスシテ損害ヲ生スルコトアルモ會社ハ其責ニ任セス

前項ノ場合ニ於テハ會社ハ引取ヲ爲サ、ル貨物ニ對シニ倍ノ倉敷料ヲ申受クヘシ

第四十二條 寄託物引取ノ際申出ナキ損害ニ付テハ其損害カ第二十八條ノ規定ニ依リ會社ノ責ニ歸スヘキ事由ニ基因シタル場合ト雖モ會社ハ一切其責ニ任セス但シ其損害カ直チニ發見スルコト能ハサルモノニシテ且ツ會社ノ保管中ニ生ジタルコト明カナルトキハ引渡後二週間内ニ申出アリタル場合ニ限り賠償ノ請求ニ應スヘシ

### 第五節 料金及費用

第四十三條 倉敷、倉入、庫出其他ノ料金ハ料金表ニ依ルモノ、外ハ其都度ノ協定ニ據ル

第四十四條 倉入倉出料、倉敷料及立替金ハ出庫ノ際寄託者又ハ倉荷證券所持人ヨリ之レヲ申受ク第十一條ニ規定スル検査ノ爲メニ特ニ要シタルトキハ入庫ノ際寄託者ヨリ申受ク

一部出庫ノ場合ニハ前項ノ料金及立替金ハ割合ニ依リ之レヲ申受クヘシ  
保管期間更新ノ場合ニハ出庫ニ準ス(但シ當分ノ内庫入出料ニ限り申受ケス)  
入庫又ハ出庫ノ爲メニ特別ナル費用ヲ要シタルトキハ庫入出料ノ外ニ其費用ヲ申受クヘシ  
前各項ノ料金ハ當倉庫ノ都合ニ依リ隨時若クハ定期ニ之レヲ請求スヘシ

第四十五條 受寄物ノ積替、點檢、見本ノ摘出、保存保管又ハ保存ノ爲メニスル保管場所ノ變更及改装、新規若クハ分割證券ノ交付等ニ要スル料金及費用ハ總テ寄託者證券所持人ノ負擔トシ其都度之レヲ申受ク防疫ノ爲メニ要シタル費用亦同シ

倉荷證券所持人ノ請求ニ因ル受寄物ノ點檢及新規證券ノ交付ニ要スル料金及費用ハ倉荷證券所持人ノ負擔トシ其都度之レヲ申受クヘシ

### 第三章 倉庫ノ賃貸

第四十六條 會社ハ庫内又ハ野積場ノ一部分ヲ劃シテ之レヲ賃貸スル場合ニハ貯藏貨物ノ種類ヲ限定シ契約書ヲ徴



シ其鎖鑰ヲ賃借人ニ引渡シ賃貸スルコトアルヘシ

前項ノ場合ニ於テ會社ハ該區劃内ニ收容セラレタル貨物ニ付テハ盜難、火災等ニ對シ相當ノ取締ヲ爲スヘシト雖モ保管其他一切ノ責ニ任スルコトナシ

第四十七條 賃借人ハ第八條第一項第一號乃至第四號ニ記載シタル貨物其他契約以外ノ貨物ヲ前條ノ庫内又ハ野積場ニ收容スルコトヲ得ス

第四十八條 賃貸期間及料金ハ契約ノ際之レヲ定メ料金ハ一ヶ月毎ニ之レヲ前納セシム

會社ハ賃借人ニ對シ敷金ノ提供ヲ請求スルコトアルヘシ

第四十九條 賃借人ハ倉庫ノ營業時間内ニ非サレハ庫入又ハ庫出ヲ爲スコトヲ得ス

第五十條 賃借人ハ會社ノ承諾ヲ得ルニ非サレハ其權利ヲ讓渡シ又ハ借受區劃ヲ他ノ目的ニ使用シ若クハ他人ノ使用ニ供スルコトヲ得ス

第五十一條 貸付區劃内ニ收容セラレタル貨物ノ爲メニ損害ヲ生スルノ虞アリト認メタル場合ニハ會社ハ賃借人ニ對シ其處分ヲ催告スヘシ

前項ノ場合ニ於テハ第三十條ノ規定ヲ準用ス

第五十二條 賃貸契約ハ當事者双方ヨリ一ヶ月ノ豫告期間ヲ以テ之レヲ解除スルコトヲ得

第五十三條 賃借人カ會社ニ對スル義務ニ違反シタルトキハ會社ハ直ニ契約解除スルコトヲ得之レカ爲メ賃借人ニ損害ヲ生スルコトアルモ會社其責ニ任セス

前項ノ場合ニ於テハ既收ノ料金ハ之レカ拂戻ヲ爲サス

第五十四條 契約期間ノ滿了又ハ解約ノ場合ニ於テ賃借人カ直チニ貸付區劃ノ明渡シヲ爲サ、ルトキハ二倍ノ賃貸料ヲ申受ケ又ハ會社ニ於テ收容貨物ヲ會社ノ保管ニ移シ保管期間滿了後ノ貨物ト看做シ第二十七條ノ規定ヲ準用スルコトアルヘシ

第五十五條 賃借人カ會社ニ對スル義務ニ違反シタル爲メ損害ヲ生シタルトキハ賃借人ハ之レヲ賠償スル責ニ任ス

#### 第四章 受寄物ノ運送取扱、委託販賣及代金取立

第五十六條 會社ハ寄託者又ハ證券所持人ノ委託ニ因リ受寄物ノ鐵道其他ノ運輸機關ニ依ル運送取扱ヲ爲スコトアルヘシ時トシテハ其周旋ヲ爲スコトアルヘシ

第五十七條 會社ハ委託ニ因リ受寄物ニ對スル賣買代金ノ取立ヲ爲スコトアルヘシ

第五十八條 倉荷證券所持人カ代金取立ヲ委託セントスルトキハ會社ニ對シ倉荷證券ト共ニ證券ノ番號、證券ニ記載シタル貨物ノ種類數量及寄託者ノ氏名又ハ商號並ニ引渡スヘキ貨物ノ記號數量受取ルヘキ金額及貨物受渡ノ期日ヲ記載シタル委託書ヲ提出スヘシ

寄託者カ前項ノ委託ヲ爲スニハ引渡スヘキ貨物其記號、數量、受取ルヘキ金額及貨物受渡ノ期日ヲ記載シタル委託書ヲ提出スヘシ

第五十九條 代金ヲ取立テタルトキハ會社ハ遲滞ナク之レヲ委託者ニ通知スヘシ



指定ノ貨物受渡期日後三日ヲ經過スルモ尙代金取立ヲ完了セサルトキ亦前項ニ同シ

第六十條 第五十九條第一項ノ金額ハ貨物返還ノ手續ニ準シ之レカ引渡ヲナスヘシ

附 則

第六十一條 本規則第二十七條第三十條及第三十一條ノ規定ニ依ル換價金引渡ノ請求權ハ換價處分ノ通知ヲ發シタル日ヨリ一ケ年ヲ經過シタルトキハ消滅ス

前項ノ規定ニ依リ引渡又ハ仕拂ノ請求權消滅シタルトキハ受寄物其換價金ハ之レヲ會社ノ所得トス

第六十二條 會社ニ對スル損害賠償ノ請求權ハ本規則ニ特約ノ定メアルモノ、外一部ノ損害ノ場合ニ在リテハ出庫ノ日ヨリ又全部滅失ノ場合ニ在リテハ會社カ寄託者、倉荷證券所持人ニ對シ滅失ノ通知ヲ發シタル日ヨリ一ケ年ヲ經過シタルトキハ消滅ス

但シ其損害カ會社使用人ノ故意又ハ重大ナル過失ニ基因スルコトノ證明セラレタル場合ニハ三ケ年間ハ消滅セス  
第六十三條 本規則第二十三條第二項ノ規定ニ依ル倉荷證券所持人ヨリ提供セシメタル擔保ハ後ニ至リ證券ノ滅失シタル事實ニ付確實ナル證明ノ爲サレタル場合ノ外第六十一條ノ規定ニ依リ證券所持人ノ權利カ消滅スルニ至ル迄ハ之レヲ返還セス

第六十一條ノ規定ニ依リ證券所持人ノ權利カ消滅シタル後三ケ月ヲ經過スルモ擔保返還ノ請求ナキトキハ之レヲ會社ノ所得トス

第六十四條 會社ノ債務ニ付キテハ本規則ニ特別ノ定メアル場合ノ外會社ノ指定スル場所ヲ以テ其履行地トス

會社貨物保險規程

第一條 會社ハ荷主ノ委任ヲ受ケス倉庫構内ニ保管スル寄託貨物ヲ火災保險ニ付ス但シ會社ノ倉庫營業規則ニ依リ取扱ハサル貨物ハ保險ニ付セサルコトアルヘシ

第二條 貨物ノ保險價格ハ寄託申込書ニ表示セル價格ヲ基準トシ及保險金額ハ會社ノ認定スル所ニ據ル

第三條 火災保險料ハ會社ニ於テ之レヲ負擔ス

第四條 火災保險ニ關スル事項ハ總テ會社ト火災保險會社トノ間ノ契約ノ定ムル所ニ據ル

第五條 火災保險會社カ保險金額ノ全部又ハ一部ヲ仕拂ハサルコトアルモ會社ハ補償ノ責ニ任セス

第六條 火災保險ニ附シタル貨物ノ一部ヲ引渡シタルトキハ其割合ニ應シテ保險金額ヲ減少ス

第七條 保險金額ハ如何ナル場合ニ於テモ會社ヲ經由シテ之ヲ授受ス

第八條 本規則ニ據ル火災保險ニ付キテハ保險證券ヲ交付セス

附 則

第九條 會社ノ特約セル火災保險會社ハ火災保險會社代理店三井物産株式會社トス但シ受寄貨物ノ増減ニ從ヒ保險會社ヲ増減スルコトアルヘシ



## 五、撫順倉庫營業規則

### 第壹章 總 則

- 第一條 當倉庫ノ營業科目ハ左ノ如シ
  - 一、一般倉庫業
  - 二、保管貨物ニ對スル金融
  - 三、爲替附貨物ノ代理引取保管
  - 四、保管貨物ノ委託賣買
  - 五、保管貨物ニ對スル支拂保證
  - 六、運送業
  - 七、保險業代理
  - 八、倉庫業ニ附帶スル各種事業
- 第二條 凡テ受託物ノ取扱ニ關シ本營業規則ニナキモノハ日本商法其他寄託ニ關スル諸般ノ法令及慣習ニ據ルモノトス
- 第三條 當倉庫ノ營業時間並ニ休日ハ左ノ如シ

自四月一日至九月三十日 午前八時ヨリ午後四時三十分迄

自十月一日至三月三十一日 午前八時三十分ヨリ午後四時迄

休日ハ祭日及日曜トス、但シ臨時休業ヲナス事アルヘシ

此ノ場合ニ於テハ豫メ店頭ニ揭示ヲ爲スヘシ

第四條 營業ニ關スル諸般ノ廣告ハ所轄領事館ノ登記事項ヲ掲載スル新聞紙ヲ以テ之ヲ爲ス

第五條 倉庫構内ニ於テ貨物ノ出入、運搬其他ノ取扱ヲ爲ス仲仕人夫ハ當倉庫附屬ノ者ニ限ル

但シ當倉庫ニ於テ特ニ承認シタル場合ハ此ノ限ニアラス

### 第貳章 貨物ノ受托

第六條 當倉庫ニ於テ保管スヘキ貨物ハ變質損傷又ハ危險ノ虞ナキモノニ限ル

但シ危險物ト雖モ其種類ニヨリテハ特別ノ倉庫ヲ設ケテ之ヲ保管スル事アルヘシ

第七條 貨物ヲ寄託セントスルトキハ其種類、品質、數量、荷造ノ種類、個數、記號、價格、住所及氏名又ハ商號ヲ記載シタル寄託申込書ヲ當倉庫ニ提出スル事ヲ要ス、但シ當倉庫ノ都合ニ依リテハ口頭ニ依ル申込ヲ受託スル事アルヘシ

前項ノ申込ヲ爲スニ當リ第二十六條ノ火災保險ヲ附スルヲ要セサル時ハ寄託者ハ特ニ其ノ旨ヲ明示スル事ヲ要ス

第八條 當倉庫ハ貨物入庫ノ際前條ノ申込ニ依リ其荷造ノ種類、個數並ニ記號ヲ検査シタル上、原狀ノ儘之ヲ保管



スヘシ

第九條 當倉庫ニ於テ必要ト認メタルトキハ寄託者又ハ證券所持人ノ立會又ハ承諾ヲ得テ寄託物ノ全部又ハ一部ノ種類、品質、數量ニ就キ検査ヲ爲スヘシ、若シ寄託物カ寄託申込書ト相違アルトキ又ハ保管ニ適セサルコトヲ知リタル時ハ受託後ト雖モ保管ヲ取消ス事アルヘシ、其ノ取消ニ由リテ生シタル損害ニ付テハ當倉庫ハ其ノ責ニ任セス

第十條 當倉庫ハ特ニ寄託者ノ依頼アル時ハ貨物ノ内容ヲ精密ニ検査シテ之ヲ證明スル事アルヘシ

但シ此ノ場合ニ於テハ相當ノ手数料ヲ請求スヘシ

第十一條 保管上特別ノ注意ヲ要スヘキ貨物ハ寄託ノ際特ニ其ノ旨ヲ明示スル事ヲ要ス

### 第二章 倉庫證券

第十二條 當倉庫ハ受託物ニ對シ寄託者ノ請求ニ依リ倉荷證券、禁流通貨物預證書又ハ保管貨物通帳ヲ發行スヘシ

第十三條 禁流通貨物預證書及保管貨物通帳ハ之ヲ讓渡シ又ハ質入スル事ヲ得ス

寄託者ハ何時ニテモ前項ノ貨物預證書ヲ當倉庫ニ提出シテ寄託主名義ノ變更又ハ倉荷證券ノ交付ヲ請求スル事ヲ得

但シ右ニ對シテハ相當ノ手数料ヲ申受クヘシ

第十四條 倉荷證券所持人ハ當倉庫ニ證券ヲ提出シテ其ノ書換又ハ分割ヲ請求スル事ヲ得

但シ右ニ對シテハ相當ノ手数料ヲ申受クヘシ

第十五條 第十二條ニ規定スル倉荷證券若クハ禁流通貨物預證書ヲ喪失シタル時ハ直ニ之ヲ當倉庫ニ通知スルコトヲ要ス

前記證券ヲ喪失シタル時ハ其ノ所持人ハ當倉庫ノ相當ト認ムル擔保ヲ供シテ更ニ之レガ交付ヲ請求スルコトヲ得但シ其ノ擔保物件ハ除權判決確定後ニアラサレハ之ヲ返戻セサルモノトス

### 第四章 受寄物ノ保管

第十六條 受寄物ノ保管期間ハ六ヶ月以内トス

但シ滿期ニ至リ之ヲ更新スルコトヲ得

保管期間滿了ノ場合ニ於テ出庫又ハ更新ノ手續ヲ爲ササル時ハ滿期後ニ二倍ノ保管料ヲ請求シ尙場合ニヨリ商法第三百八十一條ノ規定ニ從ヒ處分スルコトアルヘシ

第十七條 氣候ノ變遷、防疫、鼠喰、蟲入、濕氣、浸水、貨物ノ性質、若シクハ瑕疵、荷造又ハ記號ノ不完全、又ハ抗拒スヘカラサル災厄ニ因リ受寄物ニ生シタル損害ニ就テハ當倉庫其責ニ任セス

第十八條 野積保管ノ場合ニ於テハ雨露霜雪其他野積ヨリ生スル一切ノ損害ニ對シテモ亦其ノ責ニ任セス

第十九條 受寄物保管中腐敗變質其他ノ事由ニ依リ他ノ貨物又ハ倉庫ニ損害ヲ及ホスヘキ虞アリト認メタルトキ當倉庫ハ寄託者又ハ證券所持人ニ對シ出庫ノ催告ヲ爲スヘシ若シ遲滯ナク其ノ出庫ヲナサ、ル時ハ之カ爲メニ生シ



タル損害ノ賠償ヲ申受クルハ勿論當倉庫ハ適宜受寄物ヲ處分スルコトアルヘシ、尙止ムヲ得サル事由アルトキハ當倉庫ハ催告ヲ爲サスシテ適宜受寄物ヲ處分スルコトアルヘシ

第二十條 受寄物ノ價格カ料金、立替金及費用其他當倉庫ノ債權ノ保障タルニ不充分ニ至リタリト認めタルトキハ當倉庫ハ寄託者又ハ證券所持人ニ對シ出庫ノ催告ヲ爲スヘシ、若シ遲滞ナク其ノ出庫ヲ爲ササルトキハ當倉庫ハ適宜ノ方法ニ依リ受寄物ヲ換價スルコトアルヘシ

第二十一條 寄託者又ハ證券所持人カ寄託物ノ點檢、見本ノ摘出、又ハ保存ニ必要ナル處分ヲ爲サントスル時ハ保管貨物預證書又ハ倉荷證券ヲ提出シテ當倉庫ノ承諾ヲ受クルコトヲ要ス

第二十二條 當倉庫ノ都合ニ依リテハ寄託者又ハ證券所持人ノ同意ヲ待タスシテ受寄物ノ保管場所ヲ變更スルコトアルヘシ

### 第五章 受寄物ノ返還

第二十三條 證券所持人ニ於テ寄託物ノ全部又ハ一部ヲ出庫セムトスルトキハ其ノ割合ニ應スル保管料、立替金其他ノ費用ヲ支拂ヒ證券ニ指定ノ條件ヲ記入シテ記名調印シ之ヲ當倉庫ニ提出スルコトヲ要ス、其ノ一部出庫ノ場合ニ於テハ當倉庫ハ其ノ證券裏面ノ受取欄ニ當倉庫ノ認印ヲ押捺シテ之ヲ返還スヘシ

禁流通貨物預證書又ハ保管貨物通帳ニヨル貨物ノ出庫ニ付テハ前項ノ規定ヲ準用ス  
但シ此ノ場合ニ於テハ別ニ定メタル受取證ヲ以テ其ノ預證書若クハ通帳ノ提出ニ代フルコトヲ得

第二十四條 倉荷證券ヲ以テ擔保ノ目的ト爲シタル場合ニ於テ寄託者ノ一部出庫ニ關シ債權者ト當倉庫トノ間ニ特約アル時ハ證券所持人ハ債權者ニ債務ノ一部ヲ支拂ヒ之ニ對スル貨物内渡請求書ヲ求メ之ヲ當倉庫ニ提出スヘシ

第二十五條 受寄物ヲ引渡シタル後ハ其ノ貨物ニ付キ何等ノ故障アルモ當倉庫ハ其ノ責ニ任セサルモノトス

### 第六章 火災保險

第二十六條 當倉庫ハ特ニ寄託者ノ委託ニ據ラスシテ寄託者ノ爲ニ總テ受寄物ヲ當倉庫ト特約アル保險者ノ火災保險ニ附スヘシ但シ寄託者カ反對ノ意志ヲ表示シタルトキハ此限ニアラス

第二十七條 前條ノ火災保險金額ハ寄託申込書ニ表示セル價格ニ依リテ之ヲ定ム

但シ當倉庫ニ於テ之ヲ不相當ト認めタルトキ又ハ寄託申込ノ際價格ヲ明示セサルトキハ當倉庫ノ相當ト認めル價格ニ依リ之ヲ定ムヘシ

第二十八條 受寄物ニ對スル火災保險ハ當倉庫ト保險者トノ特約ニ依ルモノトス

第二十九條 火災保險ニ附シタル受寄物ノ一部ヲ引渡シタル時ハ其ノ割合ニ應シテ保險金額モ亦減少スルモノトス

第三十條 火災保險金ハ必ス當倉庫ヲ經由シテ受授スルモノトス

### 第七章 保管貨物ニ對スル金融及運送

第三十一條 當倉庫ハ寄託者又ハ證券所持人ノ依頼ニヨリ受寄物ニ對シ資金ノ融通ヲ爲スコトアルヘシ

第三十二條 當倉庫ハ寄託者又ハ證券所持人ノ依頼ニヨリ貨物ノ入出庫ニ伴フ運送又ハ運送者ノ周旋ヲ爲スコトアルヘシ



ルヘシ

第三十三條 前二條ノ取扱手續及手数料又ハ利率等ハ隨時依頼者ト協議ノ上之ヲ定ムヘシ

### 第八章 爲替附貨物ノ代理引取、保管貨物ノ委託賣買

及保管貨物ニ對スル支拂保證

第三十四條 當倉庫ハ爲替支拂人、爲替振出人又ハ其指圖人ノ依頼ニヨリ爲替附貨物ノ代理引取ヲナシ保管スルコトアルヘシ

第三十五條 當倉庫ハ寄託者又ハ證券所持人ノ依頼ニヨリ受寄物ノ委託賣買ノ取扱ヲ爲スコトアルヘシ

第三十六條 當倉庫ハ寄託者又ハ證券所持人ノ依頼ニヨリ受寄物ニ對スル支拂ノ保證ヲナスコトアルヘシ

第三十七條 前三條ノ取扱手續及手数料等ハ隨時依頼者ト協議ノ上之ヲ定ムヘシ

### 第九章 保險業代理及倉庫業ニ附滯スル各種事業

第三十八條 當倉庫ハ保險業者ノ代理事務ヲ取扱フコトアルヘシ

第三十九條 當倉庫ハ前記諸營業ノ外倉庫ニ附滯スル各種事業ヲ營ムコトアルヘシ

### 第十章 保管料、立替金及其他ノ費用

第四十條 保管料及其他ノ料金率ハ料金表ニ據ルモノノ外ハ其都度ノ協定ニ據ル

第四十一條 受寄物ニ對スル保管料、立替金又ハ入出庫人夫賃ハ出庫ノ際寄託者又ハ證券所持人ヨリ之ヲ申受ク

但シ一部出庫ノ場合ニハ割合ニ依リ之ヲ申受クヘシ

前項ノ料金ハ當倉庫ノ都合ニ依リ隨時若クハ定期ニ之ヲ請求スヘシ

保管期間更新ノ場合ニ於ケル諸料金ハ出庫ニ準シテ取扱フ

第四十二條 入庫又ハ出庫ノ爲ニ特別ニ要シタル費用、受寄物ノ積替、點檢、見本ノ摘出、保存、保管又ハ保存ノ爲メニスル保管場所ノ變更、及改裝新規若クハ分割證券ノ交付、名義變更、檢査證明等ニ要スル料金及費用ハ總テ寄託者又ハ證券所持人ノ負擔トシ其ノ都度之ヲ申受ク

### 六、旅順農會御大典記念農業倉庫業務規程

第一條 本會農業倉庫ハ左ノ業務ヲ行フモノトス

一、寄託物ノ保管

二、寄託物ノ調製、改裝、荷造

三、寄託物ノ販賣斡旋

四、貸付及金融ノ斡旋

前四項ノ業務ハ本會員ニ限り之ヲ行フ

第二條 本會ニ於テ寄託ヲ受クル物品ハ當初寄託者自カラ生産シタル果實穀類及其ノ所有ニ係ル肥料（營業品ニ非



ラサルモノ)ニシテ品目左ノ如シ

- 一、果實 苹果、梨
  - 二、穀類 米、粳、高粱、包米、粟、大豆
  - 三、肥料 保管上支障ナシト認メタルモノニ限ル
- 第三條 寄託ノ申込ミ競ヒ合ヒタルトキハ左ノ順位ニヨリ引受ヲナス  
果實、穀類、肥料

第四條 第二條ノ規程ニ依ル物品ノ保管上必要アルトキハ何時ニテモ相當ノ期間ヲ定メ物品ノ出庫ヲ其ノ入庫者又ハ農業倉庫證券所有者ニ請求スルコトアルヘシ  
此ノ場合ノ順位ハ前條ノ規程ニ依リ後順位ニアルヲ以テ先トス

第五條 果實ノ中萃果容器ハ本會所定ノモノヲ使用スヘシ

第六條 寄託物中腐敗變質等ニ依リ他ノ寄託物ニ損害ヲ及ホス虞アリト認ムル物ニ付テハ何時ニテモ其ノ出庫ヲ入庫者又ハ證券所有人ニ請求スルコトアルヘシ

第七條 保管料ハ一ヶ月ニ付左ノ通り出庫ノ際受取人ヨリ之ヲ徴收ス一ヶ月ニ滿タサル日數ニ付テモ一ヶ月分ヲ徴收ス

- 一、米、粳 壹 叭ニ付 金 參 錢
- 一、高粱、包米、粟、大豆 壹 麻袋ニ付 金 參 錢

一、肥料、大豆粕  
人造肥料

- 一、果實 壹箱ニ付(五貫以内) 金 壹 錢
- 一、實 一籠ニ付(二十貫) 金 拾 五 錢

第八條 保管期間ハ特別ノ契約アル場合ヲ除ク外六ヶ月以内トス  
但シ支障ナキ場合ニ於テ更新ノ求メニ應スルコトアルヘシ

第九條 寄託ノ申込ヲナサントスル者ハ第一號様式ニ依リ申込書ヲ差出スヘシ

關東州果樹組合ニ於テ検査ヲ受ケタル果實ニ付テハ其ノ等級ヲ申込書ノ相當欄ニ記入スヘシ

第十條 寄託物ヲ入庫シタル時ハ第二號様式ノ入庫票ヲ寄託者ニ交付ス

第十一條 寄託物ヲ出庫セントスルモノハ入庫票又ハ農業倉庫證券ヲ呈示シテ之ヲ請求スヘシ

第十二條 寄託物ノ出入ニ付テハ寄託者又ハ證券所有人ハ倉庫係員ノ指圖ヲ受クヘシ

第十三條 保管期間滿了後二週間又ハ第四條及第六條ノ請求ヲ爲シタル後一週間ヲ經過スルモ入庫物ヲ受取ラサルトキハ之ヲ競賣ニ付スルコトアルヘシ

第十四條 本會ノ發行スル農業倉庫證券ハ第三號様式ニ依ル

證券ハ寄託者ノ請求アル時入庫票ト引換ニ之ヲ發行ス

證券ノ發行ニ付テハ手数料トシテ一通ニ付金拾錢ヲ徴收ス

第十五條 寄託者又ハ證券所持人第八條ノ規定ニ依リ保管期間ノ更新ヲ求ムルトキハ其ノ入庫票又ハ證券ヲ呈示ス



ヘシ

保管期間ノ更新ヲ承認シタルトキハ其ノ入庫票又ハ證券ニ更新ノ年月日及期間ヲ記入ス

第十六條 入庫票又ハ證券ヲ滅失シタル所持人カ其ノ再交付ヲ請求スル場合ニ於テ提供スル擔保ハ本會ノ指定スル物件又ハ二人以上ノ保證人アルコトヲ要ス

再交付ノ手数料ハ入庫票ニ在リテハ金五錢證券ニアリテハ金拾錢トス

第十七條 本會寄託品ニ對シテハ入庫者ノ爲ニ包括火災保險ヲ付スルコトアルヘシ

火災保險金額ハ入庫物件ノ時價ニ依リ之ヲ定ム火災保險料ハ實費トシテ出庫ノ際受取人ヨリ之ヲ徵收ス

第十八條 寄託品ノ火災保險ニ關スル事項ハ總テ本會ト保險者トノ契約ニ依ル

火災保險金ハ必ス本會ヲ經由シテ其ノ支拂ヲ受クヘキモノトス

第十九條 本會ハ寄託品ニ付火災、蟲害、鼠害、雨漏、水漏、窃盜、紛失及繩切等ニ依リ生スル損害ヲ賠償スル責ニ任ス但シ寄託品ノ性質又ハ瑕疵ヨリ生シタル損害及重大ナル過失ニ基カサル火災又ハ不可抗力ニ依ル損害ニ付テハ此限リニアラス

第二十條 寄託品ニ付本會ノ責ニ任セサル損害アリタル時又ハ責ニ任スルモノト雖モ重大ナル損害アリタル時ハ遲滞ナク寄託者又ハ證券所持人ニ通知スルモノトス

第二十一條 寄託品ニ付調製改装又ハ荷造ヲナサントスルトキハ入庫票又ハ證券ヲ交付シタル後ハ之ヲ呈示スルコトヲ要ス

第二十二條 寄託品ニ付調製改装又ハ荷造ヲナシタル時ハ入庫票又ハ證券ニ其ノ手数料ヲ記入シ『入庫品』出庫ノ際受取人ヨリ之ヲ徵收ス

第二十三條 寄託品ノ販賣依頼ヲ受ケタルトキハ斡旋ス

斡旋ニ關スル規程ハ別ニ之ヲ定ム

### 旅順農會農業倉庫販賣利用規程

第一條 本倉庫業務規程第一條及第二十三條ノ規程ニ依リ受寄物ノ販賣斡旋ヲ行フ

第二條 本倉庫ニ對シ販賣ノ斡旋ヲ希望スル者ハ第一號様式ニ依リ種類等級(若クハ品質)數量ヲ記載シタル申込書ニ入庫票又ハ倉庫證券ヲ添付ノ上提出スヘシ本倉庫ハ之ニ對シ預リ證ヲ交付スルモノトス

第三條 本倉庫ニハ販賣斡旋委員若干名ヲ置ク

斡旋委員ハ旅順農會員中ヨリ會長之ヲ囑託ス

第四條 本倉庫ノ販賣ハ競争入札又ハ隨意契約ノ二種ニ依リ販賣委員合議ノ上決定ス特ニ申込者ノ指定ニヨル販賣斡旋ヲナスコトヲ得

第五條 入札セムトスル者ハ本會指定ノ保證金ヲ提供スヘシ

第六條 競争入札ハ豫メ日時ヲ指定シ販賣委員立會ノ上即時開札ス

落札者ハ豫定價格上ノ最高入札者トス若シ豫定價格ニ達セサルトキハ更ニ日時ヲ指定シ再入札ヲ行ヒ尙達セサル

附 錄



トキハ隨意契約ニ依ルカ又ハ延期スルモノトス

第七條 落札者ハ落札決定ト共ニ代金完納ノ上引換ニ本倉庫證券又ハ入庫票ヲ受領スヘシ

第八條 落札者前條ニ違約シタルトキハ落札價格ノ百分ノ二十ニ相當スル違約金ヲ徵收ス

第九條 販賣申込人ハ本倉庫ニ於テ決定シタル販賣價格ニ異議ヲ申立ツルコトヲ得ス

第十條 販賣代金ハナルヘク速カニ精算ノ上第二條ノ預リ證ト引換ニ申込者ニ交付スルモノトス

第十一條 販賣寄託物ノ保管料販賣手数料及其他ノ諸費用ハ代金拂渡ノ際精算ス

第十二條 販賣手数料ハ賣價ノ三分荷造運賃其他ノ費用ハ實費ヲ徵收ス

第十三條 本倉庫ニ豆粕粉碎機ヲ備付ケ會員ノ希望ニ依リ左記料金ヲ以テ其ノ所有ニ拘ル豆粕ノ粉碎ノ需ニ應ス

但シ粉碎濟ノ上ハ直ニ現品ヲ引取ルヘシ

豆粕 壹枚ニ付 金貳錢

昭和五年一月十五日印刷  
昭和五年一月二十日發行

定價金壹圓六拾錢

南滿洲鐵道株式會社庶務部調査課

編輯兼 發行人 佐 田 弘 治 郎

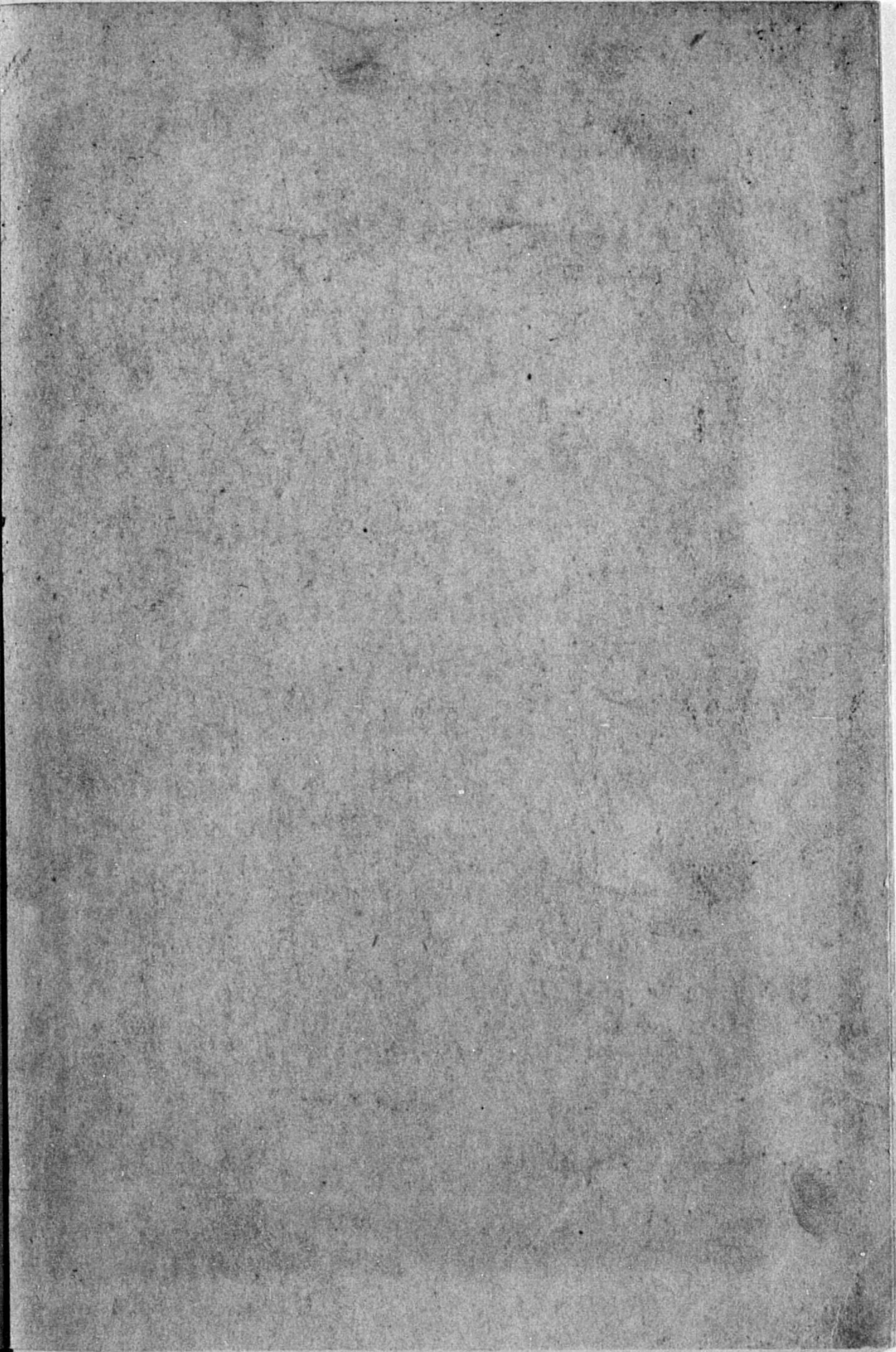
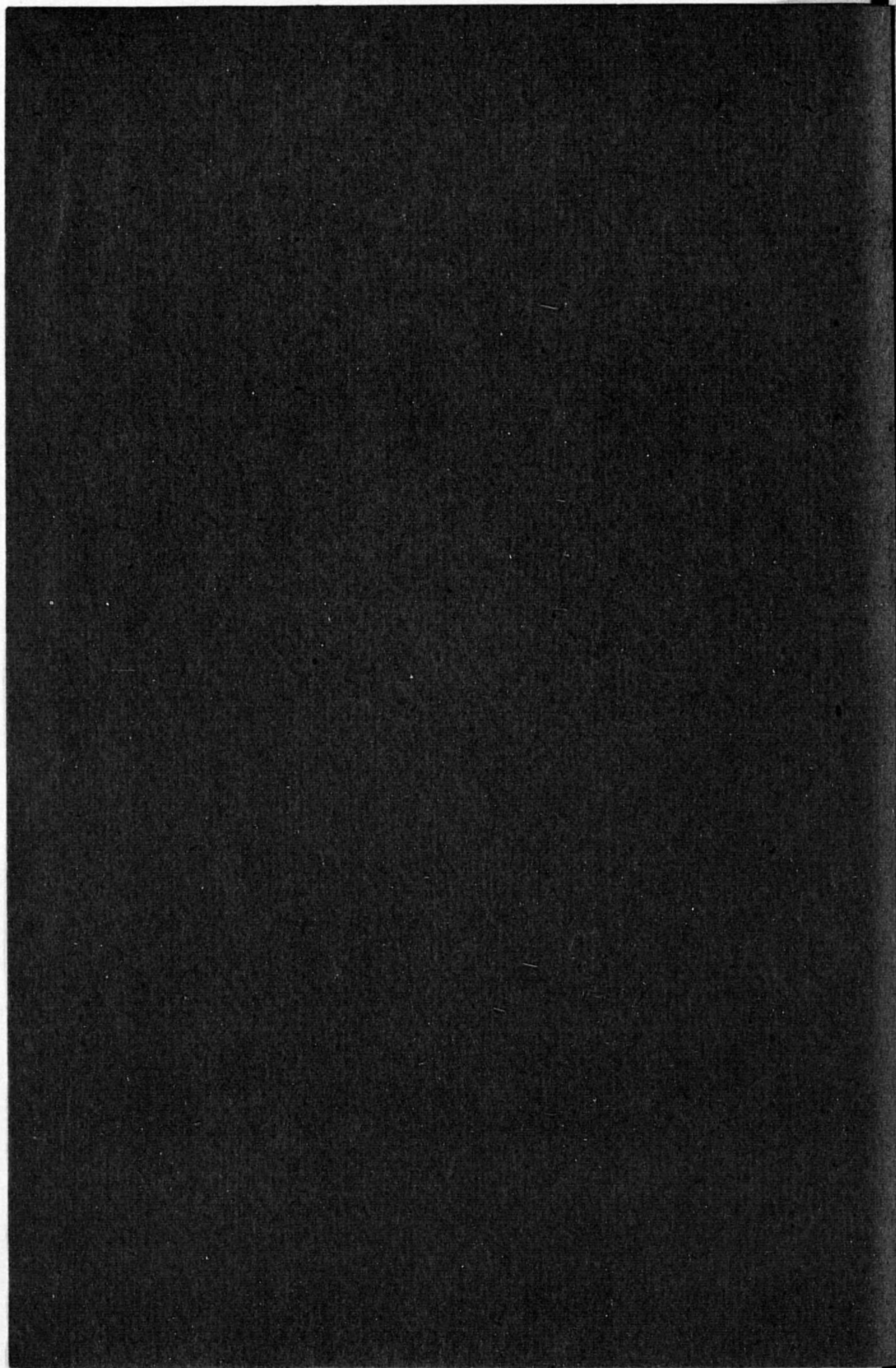
印刷者 大連市近江町九十一番地 山 田 浩 通

大連市近江町九十一番地

印刷所 東亞印刷株式會社大連支店

發行所 南滿洲鐵道株式會社







終

